Ⅴ　繰上償還に伴う経営改革促進効果

年度別目標等

（５）下水道事業

区分		目標又は実績		平成14年度（計画前5年度）（決算）	平成15年度（計画前4年度）（決算）	平成16年度（計画前3年度）（決算）	平成17年度（計画前々年度）（決算）	平成18年度（計画前年度）（決算見込）	計画前5年間 実　績	平成19年度（計画初年度）	平成19年度（計画初年度）実績	平成20年度（計画2年度）	平成20年度（計画2年度）実績	平成21年度（計画3年度）	平成21年度（計画3年度）実績見込	平成22年度（計画4年度）	平成22年度（計画4年度）実績見込	平成23年度（計画5年度）	平成23年度（計画5年度）実績見込	計画合計	計画合計 実績・実績見込
収入の確保	①	処理区域内人口（人）		317,534	326,149	331,340	343,790	355,092		~~369,866~~	367,420	~~373,866~~	374,049	378,766	378,766	385,666	385,666	393,466	393,466		
			A 増減	8,403	8,615	5,191	12,450	11,302	45,961	~~14,774~~	12,328	~~4,999~~	6,629	~~4,999~~	4,717	6,900	6,900	7,800	7,800	38,374	38,374
		水洗便所設置済人口（人）		293,270	301,699	301,988	308,799	319,817		~~336,578~~	332,918	~~340,218~~	341,703	344,677	344,677	350,956	350,956	358,054	358,054		
			B 増減	6,520	8,429	289	6,811	11,018	33,067	~~16,761~~	13,101	~~3,640~~	8,785	~~4,459~~	2,974	6,279	6,279	7,098	7,098	38,237	38,237
		水洗化率（%）		92.4	92.5	91.1	89.8	90.1		~~91.0~~	90.6	~~91.0~~	91.4	91.0	91.0	91.0	91.0	91.0	91.0		
			C 増減	▲ 0.4	0.1	▲ 1.4	▲ 1.3	0.3	▲ 2.7	~~0.9~~	0.5	~~0.0~~	0.8	~~0.0~~	▲ 0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9
		有収水量（㎥）		33,623,903	33,937,520	34,609,066	35,199,264	36,280,119		~~36,878,741~~	37,424,598	~~37,487,240~~	38,015,907	~~38,105,779~~	38,643,169	~~38,734,524~~	39,280,781	~~39,373,644~~	39,928,914		
			D 増減	294,293	313,617	671,546	590,198	1,080,855	2,950,509	~~598,622~~	1,144,479	~~608,499~~	591,309.0	~~618,539.0~~	627,262.0	~~628,745.0~~	637,612.0	~~639,120.0~~	648,133.0	3,093,525	3,648,795
	②	使用料単価（円/㎥）	1107	128.4	127.6	135.5	147.1	147.0		~~146.2~~	145.9	~~146.3~~	145.1	~~146.4~~	144.9	~~146.5~~	144.1	~~146.5~~	143.8		
		（使用料収入／有収水量）	E 増減	17.7	▲ 0.8	7.9	11.6	▲ 0.1	36.3	~~▲ 0.8~~	▲ 1.1	~~0.1~~	▲ 0.8	~~0.1~~	▲ 0.2	~~0.1~~	▲ 0.8	~~0.0~~	▲ 0.3	▲ 0.5	▲ 3.2
		料金改定率（%）		－	－	16.0	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
		（料金改定実施年度に記載）	F 増減	▲ 32.0	0.0	16.0	▲ 16.0	0.0	▲ 32.0	~~0.0~~	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	③	収納率（%）		98.1	97.7	97.8	97.9	97.9		~~98.0~~	97.7	~~98.0~~	97.6	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0		
			G 増減	0.1	▲ 0.4	0.1	0.1	0.0	▲ 0.1	~~0.1~~	▲ 0.2	~~0.0~~	▲ 0.1	~~0.0~~	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
	④	その他（　　）																			
			H 増減																		
経営の効率化	⑤	職員１人当たりの営業収益（千円）		54,712	53,363	58,134	65,066	73,543		~~75,474~~	78,014	~~95,498~~	81,022	~~101,087~~	89,529	~~109,533~~	104,054	~~119,819~~	120,684		
			増減	11,101	42,262	15,872	49,194	24,349	142,778	~~1,931~~	4,471	~~20,024~~	3,008	~~5,589~~	8,507	~~8,446~~	14,525	~~10,286~~	16,630	46,276	47,141
		職員数（人）		111	113	108	105	96		~~92~~	92	~~73~~	89	~~70~~	80	~~65~~	69	~~60~~	60		
			増減	▲ 13	2	▲ 5	▲ 3	▲ 9	▲ 28	~~▲ 4~~	▲ 4	~~▲ 19~~	▲ 3	~~▲ 3~~	▲ 9	~~▲ 5~~	▲ 11	~~▲ 5~~	▲ 9	▲ 36	▲ 36
		管理運営費（千円）		10,316,937	10,600,023	10,317,598	10,752,698	11,123,354		~~10,911,528~~	11,044,630	~~10,511,693~~	11,211,864	~~10,361,809~~	11,024,972	~~10,240,525~~	10,530,700	~~10,308,178~~	10,380,054		
			I 増減	273,365	283,086	▲ 282,425	435,100	370,656	1,079,782	~~▲ 211,826~~	▲ 78,724	~~▲ 399,835~~	167,234	~~▲ 149,884~~	▲ 186,892	~~▲ 121,284~~	▲ 494,272	~~67,653~~	▲ 150,646	▲ 815,176	▲ 743,300
		処理区域内人口１人当たりの管理運営費(千円)		32,491	32,501	31,139	31,277	31,325		~~29,501~~	30,060	~~28,116~~	29,974	~~27,357~~	29,108	~~26,553~~	27,305	~~26,198~~	26,381		
		（Ⅰ／Ａ）	J 増減	▲ 422	10	▲ 1,362	138	48	▲ 1,588	~~▲ 1,824~~	▲ 1,265	~~▲ 1,385~~	▲ 86	~~▲ 759~~	▲ 866	~~▲ 904~~	▲ 1,803	~~▲ 355~~	▲ 924	▲ 5,127	▲ 4,944
		汚水処理原価（円/㎥）		233.6	239.2	225.7	232.7	233.6		~~225.3~~	227.2	~~219.5~~	230.9	~~210.9~~	205.8	~~208.7~~	195.5	~~208.1~~	192.1		
		（汚水処理経費／有収水量）	K 増減	1.3	5.6	▲ 13.5	7.0	0.9	1.3	~~▲ 8.3~~	▲ 6.4	~~▲ 5.8~~	3.7	~~▲ 8.6~~	▲ 25.1	~~▲ 2.2~~	▲ 10.3	~~▲ 0.6~~	▲ 3.4	▲ 25.5	▲ 41.5
		汚水処理原価（維持管理費）（円/㎥）		72.7	75.0	61.4	64.2	60.9		~~60.0~~	61.9	~~59.4~~	66.8	~~56.7~~	58.7	~~55.3~~	57.8	~~53.0~~	45.1		
		（汚水処理経費(維持管理費)／有収水量）	L 増減	▲ 2.7	2.3	▲ 13.6	2.8	▲ 3.3	▲ 14.5	~~▲ 0.9~~	1.0	~~▲ 1.6~~	4.9	~~▲ 1.7~~	▲ 8.1	~~▲ 1.4~~	▲ 0.9	~~▲ 2.3~~	▲ 12.7	▲ 7.9	▲ 15.8
	⑥	その他（　　）																			
			M 増減																		
		使用料回収率（%）		55.0	53.3	60.0	63.2	62.9		~~64.9~~	64.2	~~66.7~~	62.8	~~69.4~~	70.4	~~70.2~~	73.7	70.4	74.9		
		（E／K×1,000）	増減	7.3	▲ 1.7	6.7	3.2	▲ 0.3		~~2.0~~	1.3	~~1.9~~	▲ 1.4	~~2.7~~	7.6	~~0.9~~	3.3	0.2	1.2		
		累積欠損金比率（%）																			
			増減																		
		企業債現在高（百万円）		103,090	102,709	104,438	104,483	103,848		~~102,765~~	102,175	~~100,631~~	99,171	~~98,444~~	96,348	~~96,170~~	93,413	93,605	90,286		
			増減	644	▲ 381	1,729	45	▲ 635		~~▲ 1,093~~	▲ 1,673	~~▲ 2,134~~	▲ 3,004	~~▲ 2,187~~	▲ 2,823	~~▲ 2,274~~	▲ 2,935	~~▲ 2,565~~	▲ 3,127		
収入の確保		使用料収入		4,319	4,331	4,689	5,176	5,332		~~5,393~~	5,460	~~5,485~~	5,518	~~5,578~~	5,600	~~5,673~~	5,662	~~5,768~~	5,743		
		改善額		33	45	403	895	1,050	2,426	~~61~~	128	~~153~~	186	~~246~~	268	~~341~~	330	~~436~~	411	1,237	1,323
		①有収水量の増加		33	45	131	216	371	796	~~61~~	128	~~153~~	186	~~246~~	268	~~341~~	330	~~436~~	411	1,237	1,323
		②使用料の適正化		0	0	272	679	679	1,630	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		③収納率の向上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他④（　未利用地の売却　）			0	0	0	0	0		0	0	~~21~~	0	~~0~~	21	0	0	0	0		
		改善額		0	0	0	0	0	0	0	0	~~21~~	0	~~0~~	21	0	0	0	0	21	21
経営の効率化		管理運営費		10,317	10,600	10,318	10,753	11,123		~~11,148~~	11,045	~~10,531~~	10,531	10,344	10,344	10,223	10,223	10,290	10,290		
		うち職員給与費中の退職手当を除いたもの		1,006	958	902	862	796		~~770~~	744	~~613~~	703	~~588~~	579	545	531	~~504~~	500		
		改善額		97	145	201	241	307	991	~~26~~	52	~~183~~	93	~~208~~	217	251	265	~~292~~	296	960	923
		⑤職員給与費の適正化		97	145	201	241	307	991	~~26~~	52	~~183~~	93	~~208~~	217	251	265	~~292~~	296	960	923
		維持管理費（上記以外）の適正化（　　）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		うち職員給与費中の退職手当		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他⑥（　　）			0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		改善額							0											0	0
							画前５年間改善額　合		3,417								改善額　合　計			2,218	2,267
																	（参考）補償金免除額			1,644	1,644

○計画前年度において使用料単価150円/㎥（20㎥当たり3,000円）未満（処理原価が150円/㎥未満の場合は処理原価未満）の事業にあっては、下記に使用料適正化の考え方を記載し、当該適正化による増収額を②に記載すること。

○「収入の確保」その他④の例：未利用地の売却、資産の有効利用（用地等の貸付）、再生水の販売収入など（記入単位は百万円とするが、会計規模により千円単位でも可とする。）

○「経営の効率化」その他⑥の例：建設コストの縮減（上下水共同施工の実施、工法の見直し・技術開発の促進など。建設改良費の抑制は除く。）、電気・機械設備等の計画的修繕による長寿命化など（記入単位は

（収入の確保及び経営の効率化に向けた取組みについて）

○ 使用料適正化の考え方	計画前5年間の使用料収入の改善額については、平成13年度に実施した使用料改定分は控除している。また、計画5年間については、水洗化率向上の取組み及び内部経費の削減に努め、将来的な使用料改定に向けて内外に協力を求めていくものである。
○ 民間委託の取組状況	平成20年度より、雨水ポンプ場の維持管理を民間委託としていくため、準備を進めている。
○ その他に記載された項目に関する取組等	廃止した下水道施設の跡地で未利用とされる土地については、積極的に売却していく。